

共済会恒例集団健診の申し込みが始まります

浦和民商共済会の集団健診日が9月13日(土)午前8時30分より行われます。

浦和民主診療所さんのご協力をいただき今年も皆さん、一緒に受診しましょう。エコーと胃検診は予約制になっています。新聞に折り込みの申込書を記載して浦和民商までFAXか郵送、または電話でお申し込みください。締め切りは9月1日です。

健康推進活動の一環として共済会では、健康診断補助金制度を設け共済会員さんに限り1,000円お支払しています。領収書またはハガキのコピー、または健診結果の表紙を一緒に提出してください。健康でなくちゃ商売できません！



たくさんのかたの受診をお待ちしています。
浦和民商共済会役員一同

集団的自衛権行使容認反対の署名にご協力を

【日本国憲法を守り生かすため請願署名】

『平和でこそ商売繁盛』合言葉に安倍政権のめざす「戦争できる国作り」、国民を苦難に陥れる集団的自衛権容認反対の署名にご協力ください。ご持参いただくか、FAXで送ってください。大至急たくさん集めてみんなで国会にいこう！



浦和民商FAX番号;048-886-5454

班長学習会を開催します

2014年9月13日(土)午前10時～17時
浦和教育会館202号

講演;長谷川元彦税理士(第一經理埼玉支店所長)

○大企業は法人税下げて売上800万の法人には増税、相続税の控除引下げで徴税強化、携帯税、死亡消費税増税も。中小業者になお厳しい負担を強いるのか。税金の使い道はどうか? 税制改悪の仕組み、聴けば必ず役立ちます。講演はどなたもご参加ください。

午後より役員対象に基本方向・班支部活動について、学習会を開催します。講演の参加は事務所まで連絡を。

参加費無料です。

第3回うらわ民商まつり開催決定!!

10月19日(日)午前10時より雨天の場合、10月26日(日)に順延出店を募集しています。

1区画500円、展示のみは無料詳細は、事務所まで。

8月の事務所の盆休みと商工新聞について

8月13, 14, 15日は盆のため事務所をお休みします。ご迷惑をお掛けいたしますが宜しくお願いします。

商工新聞は8月11、18日号が合併号となり、18日号は配達がお休みです。宜しくお願いいたします。

憲法9条守ろう! 第60回日本母親大会開催

“熱いパワーをもらいました”

8月2日(土)3日(日)浦和民商婦人部からは2日は5名、3日は6名の参加で「第60回日本母親大会in神奈川」に参加しました。全体で13400人が参加しました。

初日は横浜ミナトミライ、パシフィコ横浜、国立大ホールで、東京大学大学院教授 小森陽一さんの記念講演「子どもたちに憲法が輝く明日を」聞きました。安倍首相の集団的自衛権行使のやり押し、国民大多数が反対、納得していない今の政治情勢。立派な日本国憲法があるのにわざわざ戦争出来る国に持って行こうとしている・・・安倍首相は超、超、悪い人と私は思っています。非戦闘地域のみ、自衛隊は派遣できたのに。集団的自衛権行使が可能になると戦争に巻き込まれる事必死です。日本では武器は造らない、輸出しない、海外では使わないを守りたいですね。

世界の人々がうらやむ憲法9条をノーベル平和賞に申請したそうです。本当にこの9条は守らないといけないと思いました。講演の後、全国北海道から沖縄までの皆さんのアベノミクスではのち、くらしは守れない核も基地もない平和な世界を。

などなどのアピールで全体会が終わりました。2日目は神奈川学園高等学校での分科会、助言者 川崎医療生協、荻野 郁子さんの第16分科会「安心して地域でくらしつ



づけられる介護保険制度に」参加しました。多くの悩み、困った事の体験や希望や活発な意見が寄せられましたが最後のまとめをのせておきます。

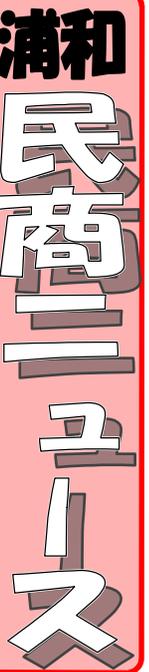
1、誰でも、どこでも、安心して生きられる地域づくりのためのネットワークづくりをしましょう。

2、医療介護制度改悪について撤回、地域のすみずみで諸団体とともに学習交流していきましょう

3、介護労働者が生きがいを持って働き続けられるような賃金労働条件の改善をさせて行きましょう。

4、お金の心配することなく、介護サービスが受けられるよう制度改善を国や自治体に働きかけましょう。

5、憲法25条を活かし「誰もが安心して人間らしく生きられる社会をめざして、医療、介護など社会保障は、国が責任を持つよう国の政策を転換させていきましょう。 加藤みち子



発行
浦和民主商工会
www.minsyoo.jp
さいたま市浦和区
本太5-38-3
電話886-5200
FAX886-5454
メール:Urawa@
minsyoo.jp



夏の花
グラジオラス
花言葉;勝利

大きな美しい
花がたくさん
咲きます。



第27回全国事務局員交流会開催 2

会員数の減少が続く中、全国の先進的な経験を学び取ろうとの思いで参加しました。二宮厚美神戸大名譽教授の基調講演では安倍内閣の進んでいる危険な道が明確に示され、それに対する中小業者運動の意義がはっきりと認識できました。

また他の民商の先進的な経験を分散会で聞くことができ、非常に参考になりました。岩手県の一ノ関民商で5年間連続で会員が減少していたのを、役員と事務局が一体となって危機感を持ち、民商運動の基本に立ち返り、中小業者の要求を徹底的に汲み取る運動を作り上げて増勢に転じた経験は非常に参考になり、今後の活動に是非ともいかして生きたいと思いました。 関口 正



第27回事務局員
二宮名譽教授記念講